

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

事業所名 こどもくらぶきじまナー 保護者等数(児童数) 16名 回収数 15枚 割合 94%

	チェック項目	保護者等からの評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない			
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	14	1			・狭い人数制限され工夫されている。 ・少し狭いと思います。	室内やベランダだけでなく、活動内容によって施設内・外を利用しています。	
	2 職員の配置数や専門性は適切である	14			1	・子どもの人数に対して先生方は多く感じる。	新事業所への事前準備と職員のワークライフバランスを大事にしているためです。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	12				3	・階段はあるが活動の場はバリアフリーである。 ・送迎を使用しており事業所に足を運ぶ機会がほとんどないためわからない。 ・契約時や案内時に通知したらよいのでは。	生活空間は子ども達が安心して過ごせるようなアウトホームな雰囲気やペースに近づけて子ども達の成長に合わせた構造化した環境作りを心がけています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	14				1		清潔な場所の提供は勿論、子ども達が安心して過ごせるような場所として季節感を出したりして工夫を凝らしています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	15				・子どものペースに配慮されている。	子どもと保護者の方からの要望をモニタリングや送迎時などで聞き取りを行い、個別支援計画を作成するようにしています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子ども達の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	14				1	・ガイドラインがわからないため。	児童発達においては身辺自立を主軸にさまざまな体験を通して小集団や個別の療育をする場面も多く丁寧に関わっています。又子どものための家族支援と考えると保護者様の困り感にも丁寧に対応しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	14				1	・少しずつできる事が増えている。	個々の個別支援計画を立て、その目標に合わせて丁寧に療育へと動んでおります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	14	1				・成長はゆっくりなのでそれでよい。	さまざまな体験活動から子ども達の笑顔や言葉を引き出したいと考えていますので小集団の楽しさを知ってもらうよう工夫しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	5	2			8	・コロナ等で積極的にはしていないと思うが外活動などでふれあったりしていると思う。 ・コロナもあるので難しいと思う。自分の子供は園に通っているの障がいがないこととの関わりはあるが他の利用者とはどうなのか？わからない。	日頃より、利用者様の通われている園などと連携会議を通じて情報の共有が行われていますので今後、コロナ禍で交流などを待ちたいと考えています。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	15						サービスを開始する際に丁寧に説明させていただきました。その後もご質問などありましたら、ご自宅まで伺って説明させていただきます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」及び「移行支援」を示しながら、支援内容の説明がなされた	14				1		児童管理者より会議の場や、事業所へのお招きしたり、ご自宅を訪問して支援内容を説明させていただいております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレントトレーニング等）が行われている	10	1			4	・色んなイベントを頂いているがこちらが参加できずにいる。	一部の職員はペアトレの研修を受けており、相談の内容に応じて家族支援を行うようしております。今後は全職員で対応出来るよう支援の質を上げる研修を取りたいと思います。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	14				1	・口頭での説明だけでなくソフト(HUG等)を利用して活動記録などがわかれば支援計画に沿った支援がされているか、課題に取り組んでいるか新しい課題について等共通理解しやすいと思う。	ソフトの活用も検討の視野に入れて、今後もご家族を始め関係している者同士連携をとってお子様の療育支援させていただきます。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	14				1	・こちらの悩みも聞いて頂き感謝している。*モニタリングも含まれるのであれば「はい」	送迎時やライン等で悩み事など気軽に話し聞いていただいております。	
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	1	5		1	8	・コロナで難しいと思う。 ・このご時世なので交流会が以前からないのかわかりません。	コロナ禍で開催できておらず、今後開催していきたいと考えております。	
16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	15					・こちらで欲しいことや相談も調べてくれたり調整していただき、言いにくいと言えらるのでありがたい。	嬉しいご意見を頂き活かになります。こちらこそいつも保護者様のご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。今後も保護者様利用者様をしっかりとサポートさせていただくためにも職員間の「報告・連絡・相談」をしっかりと行ってまいります。	
17 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされている	15					・イベント等の書類（資料）も助かります。	察りやすく伝えられるよう心がけております。また、事業所のグループLINEを通して情報の伝達を心がけております。	
18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	10	2		1	2	・毎月月間予定を組んで頂き、LINE等で写真を送ってもらい子どもの様子がよくわかる。	事業所の様子は勿論のこと評価も記載しておりますが、現在ホームページを更新出来ずにいるため今後の課題として対応させていただき、サービスをより多くの方に知って貰えるように対応してまいりたいと考えております。	
19 個人情報の取扱いに十分注意されている	15					・ごまめに確認してくれる。	基本の個人情報の取扱いを全職員で把握しております。	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	11	1			3	・コロナのマニュアル等を資料やLINE等頂いている。 ・訓練は定期的にあるがマニュアル等は説明を受けたことがない。	契約時に緊急時の対応などの説明を行っています。定期的に発生を想定した訓練を行っておりますがマニュアル等の周知、説明などの方法を検討していきます。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	12				3	・「火事の時にはハンカチを口に当ててしゃがんで移動するんだよ」と理解し報告してくれる。	定期的に発生を想定した訓練を行っておりますが、今後も必要な訓練を行っていきます。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしている	14	1				・「早く先生に会いたい～」と言っている。	今後も子どもたちが楽しみにするようなプログラムを考えていきたいと思っております。
	23 事業所の支援に満足している	14	1				・いつも丁寧に丁寧に頂きたいと思える事業所作りを心がけております。	職員一人ひとりが法人の理念を理解し、自身の子どもを預けたいと思える事業所作りを心がけております。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様へ「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

